

読むだけで、元気になるレポート

パートナー 村松 達夫

皆さん、残暑はまだまだ厳しいですが、夏バテなどは大丈夫でしょうか。少しずつ秋モードにしていきたいですね。今月もご笑読頂ければ幸いです。

【今月の発見】

スピード決断術

「生きるべきか、死すべきかそれが問題だ」はハムレットの名セリフですが、このように「やるべきか、やらざるべきか」と迷ってしまい、なかなか決断できないことってないですか？そこで今回は『決断をスピーディーに行なうコツ』を発見しましたので、ご紹介したいと思います。

そのコツを一言で言うと、

「真ん中の選択肢を作って再検討する」

です。

一体どういうことなのか？実際によくある事例でご説明しましょう。

社長「店舗を拡張するべきか、しないべきか、迷っているんです。」

村松「では 全面的に店舗を拡張した場合、 一部のみを拡張した場合、 店舗を拡張しない場合のそれぞれのメリット・デメリットを聞かせてもらえますか？」

社長「そうですね、 拡張した場合は予算がかなり必要ですがリターンも大きそうです。 一部のみを拡張はリスクも少なく、リターンもそこそこありそうです。 あと拡張しない場合はやってはいけるけど将来性が全くないです。うん、そうですね。やはり 全面的な拡張をすることにします！」

村松「どうしてそう決めたのですか？」

社長「思い切って勝負をかけてみたくなかったからです。」

このようにスムーズに決断できてしまう場合が非常に多いです。何故なら真ん中の選択肢を設定することで自分の気持ちどちら寄りに傾いているのかが、よりクリアになるからです。つまり、いきなり大きな決断をするのではなく、まずは右寄りなのか、左寄りなのかを明確にし、それから決断するというワンクッションを置くわけです。

皆さんも迷った時には一度試してみてくださいね。